

議長	副議長	局長	次長	係長	係	合議

議会広報広聴調査会記録

平成28年4月6日(水)

9:55 ~12:10

議会 第1委員会室

【出席者】 芦谷委員長、串崎副委員長

~~足立~~委員、岡野委員、柳楽委員、小川委員、野藤委員、
~~飛野~~委員、平石委員、牛尾昭委員

【印刷業者】 山田氏、叶松氏

【事務局】 外浦次長、田中書記

議題

1 市議会だより第41号の校正について

- ・別紙の校正原稿に基づいて各自で掲載記事についてチェック作業、
その後全員で校正作業→おおむね決定
- ・最終校正

平成28年4月12日(水) 10:30~ 第1委員会室(正副委員長、業者)

2 平成28年度議会報告会について

- ・3月定例会の報告はパワーポイントで説明
- ・意見交換のテーマは基本設けないが、進行は各班に任せる

3 その他

- ・行政視察の詳細は各委員レターケースに配付(後日)

【議事の経過】

[9時 55分 開議]

芦谷委員長

今日は事前に足立委員と飛野委員から欠席の申し出があったのでよろしくお願ひします。また森谷議員が委員外議員として傍聴されますので併せてお願ひします。

それから印刷会社が替わり、今日は柏村印刷の山田さんと叶松さんがいらしています、よろしくお願ひします。

よろしくお願ひします。

まず例にそって広報を4ページずつ2人組で……。

委員長、ビデオの許可をと言っているのだから諂らないといけないでしょう。

何か発言がありますか。

発言は事前にしていますが、ビデオ撮影を許可していただきたいということです。

どうでしょうか皆さん。

先般も開発公社の理事会で森谷議員からそういう旨の発言がありました
が、例えばNHK等の客観的な報道関係ならOKだろうということで、今回
は検討課題でということで先送りになりました。今回も、いろんな問題、
ご本人もおられますがそういう問題も議論をしなければいけないので。議
事に則って自由な議論をしなければいけない場ですので、今回は控えるべ
きではないかと思います。

他の意見はどうでしょうか。

どのような使われ方をするのかです。例えばネットにアップするという
のであれば、それはやはりちょっと……。

他にありませんか。これは議運でも興味のある部分ですので、先ほど意
見が出ましたように今回は控えていただきたいと思います。よろしくお願
いします。

先に、発言の申し出があったのでその件について……。

はい、森谷議員より発言の申し出がありましたので、これについて伺
いたいと思います。

ビデオ撮影の件ですか。

いや、発言の申し出がありましたので。

委員外議員として発言をされたいということですので。

委員外議員で発言をする場合には、事前に文書で委員長に申し出をしな
ければいけないのでないかね。

外浦次長	文書というような規定は今はございません。
牛尾昭委員	倫理上そうなっているんじゃないのかな。例えば常任委員会の場合は事前に文書で申し入れをすることになっているんじゃないの。
外浦次長	文書で申し入れというのはございません。
牛尾昭委員	口頭で良かったのかな。
外浦次長	昨日の時点では。私も受けましたので、委員長には報告しております。
牛尾昭委員	それなら。
芦谷委員長	では、森谷議員に確認します。ご自身の原稿についてですね。その時点で判断させていただいて、発言を許可しようと思います。
森谷議員	判断は今するんじゃないですか。
芦谷委員長	この時に議論をして、校正段階についてはこちらから、委員会の中で校正について……。
森谷議員	(「先に許否を諮って」という声あり) ではすみません、森谷議員の発言を許可します。 前回、芦谷さんから訂正しまくったような私の原稿を持ってこられて、この反問権の所も削除されてまして、私の原稿ではなくなっているわけです。そのことについて芦谷さんに苦情を言いましたら、皆さんの合意だということなので。情報統制みたいなものですよね、あそこまでぐちゃぐちやにされたら。私は私で結構推敲して、2年間広報広聴委員もやっていて、その中のレベルでやっていますし、あそこまで訂正されるほどことはないと思っています。それから前回2年間の委員会でも、2名ほど必ず訂正しまくられる人がいるわけです。そういう人に比べればはるかにまともな文章だと思いますし、前回や前々回の議会だとよりと、言い方も何も変わった所はありませんし、そこまで個性を委員会に縛られるのはおかしいと思います。それぞれの方が1000票2000票でここに来ているわけですから、情報統制されたら選ばれた意味がないです。めちゃくちゃな統制の仕方に私は異議を申し立てたい。
田中書記	それから、私も読んでみて一番最後の反問権だけはちょっとおかしかったので、それは田中さんに「こういうような訂正でしたらお受けします」と情報提供しました。ですよね田中さん。
森谷委員	はい。
芦谷委員長	ということを言いたくて発言を求めました。
牛尾昭委員	はい分かりました。では後は校正の段階でまた議論を。 森谷議員の意見は今聞いたので、それを参考にしながらその部分に来た時に、訂正をするかどうか議論すれば良いのではと思います。

それともう一つ、編集委員会に色々なことが委ねられていて、最終的には議長が責任を取るということですから、議員各自が質問答弁の本来あるべき姿を大きく曲解するようなことを今まで編集委員がしたことはありませんので。その辺については心配しないように。ただ、明らかに作為的に作られた文章については、事実の原稿に基づいてチェックを入れることはあります。それ以外のことはありませんので、心配しないように。

森谷議員

ちょっとと言わせていただいて良いですか。芦谷さんが私に見せてくれた訂正原稿は皆さん共有のものなんでしょうか。それとも皆さん知らないで議論されていたんでしょうか。見てないわけですね。

牛尾昭委員

全体でお任せをしたものです。この件については委員長副委員長にお任せしますということで、委員長が責任を持って書かれている。

森谷議員

分かりました。じゃ見てないということですね。訂正後は。はい。

1. 市議会だより第41号の校正について

芦谷委員長

それでは前回に続いて、今日は2人が欠席ですので、
平石・牛尾……1～4ページ
串崎・芦谷……5～8ページ
小川・柳楽……9～12ページ
野藤・岡野……13～16ページ

時間何分くらいにしますか。ではあの時計で25分までチェックをお願いします。

外浦次長

今日はこの前チェックしていただいたものの確認の意味だったと思いま
すが、今回そのデータが修正出来ていない所もあるみたいなので、日程的
に今日確認しないと難しいと思いますので、この分はもうこちらで直して
いただいて、それを事務局でチェックします。森谷議員の所は前回から変
わっていませんので、そこは確認していただくということでどうでしょうか。

確認しますが、どうも委員会で修正した部分が反映されていないですね。
そうですね。

従って前回の引き続きで事務局や正副に任せていたとして、その他何か
大きな部分があれば言ってもらって。主として森谷議員の分について議論
していただくことでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

柳楽委員

確認しても良いですか。前回修正した部分を事務局で確認をされて、そ
の後委員でのチェックはもう無しということですか。

田中書記	正副にお任せを、ということでおよろしいですか。
柳楽委員	では、もしここをちょっと直していただいた方が良いかなというのは、この時点で言っておいた方が良いということですね。
田中書記	はい。
芦谷委員長	従って、先に見ていただいた分の中でもしあれば言っていたいて、その後に森谷議員の分をさせていただいて、あとは事務局と正副に任せていきたいことにしたいと思いますので。
野藤委員	前回の指摘部分をさらっと流せば良い。
牛尾昭委員	すごくあるよ。
柳楽委員	それを言っても良いの。順番に、はい。
芦谷委員長	それでは平石・牛尾組からお願いします。
(以下、校正作業)	
牛尾昭委員	この間議論したのは、最初の質問で「人災だ」ということについて市長が責任を感じているというような曲解を受けるということではなかったですか。だからその辺を少し丁寧にすれば問題ないと思うんですが。
岡野委員	元々古い原稿の問題点は、特に最初の質問の所の、「市民にお詫びを言った」と言ったのは、色んな市民の生活にご迷惑をかけたことに対してのお詫びであって、人災という認識に対してお詫びしたわけではないということです。しかしこれを読むと、議会を見てない人だと「人災だと思うが市長の責任を問う」ということに対して、人災であることを認めて市民にお詫びをした、責任を感じているというように理解されてしまうので、これは非常に問題があるということで、長期にわたって断水や苦労をかけた、迷惑をかけたということについて、市長としてお詫びするという趣旨だったと思うんですよ。だからそれを短い文章で説明するのは難しいので、どうするかということです。議事録等を参考にして作られたと思うんですが。そういう流れでしたよね。
芦谷委員長	はい。
牛尾昭委員	そうすると委員長が作られた文章がもし入れば、これだと分かりやすいよね。長期間にわたって断水があり市民にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げたい。市長として責任を感じる。この辺をもう少しコンパクトにすれば良いんじゃないかなと。
芦谷委員長	確かに市長は人災云々については言ってないからね。
(「言ってない、言ってない」という声あり)	

森谷議員

岡野委員

芦谷委員長

牛尾昭委員

牛尾昭委員

芦谷委員長

牛尾昭委員

叶松氏

牛尾昭委員

芦谷委員長

牛尾昭委員

田中書記

芦谷委員長

岡野委員

牛尾昭委員

それはもうすれ違いでね。

僕に説明させてもらえませんか。

説明の前に、こちらの意見を聞いてからにしてもらえませんか。確かに言ってないので、議事録も確認されましたか。

はい、確認しました。

議事録いまあるの。

(以下、議事録を確認)

委員長、いま岡野さんが言ったように人災についてはコメントしないんで、委員長に纏めてもらって少しコンパクトにして……ちょっと読みますよ。「長期間にわたって断水し多くの市民にご迷惑をおかけしたことはお詫び申し上げたい」。人災についてはコメントしないわけだから。ただ長期間断水で市民に迷惑をかけたことについてはお詫び申し上げたいと本人が言っているわけだから、そういう表現だけで良いんじゃないだろうか。そうすると人災についてのお詫びをしていない。質問者の「市長の責任を問う」という質問もそこで担保されている。市長はそれに絡まず、迷惑をかけたことについてはお詫び申し上げたいという答弁をした。すれ違ひですけど。その方がより双方の言い分がある程度とおることになるんじやないかと思いました。

今はちょっと長いよね、このまま入れようと思えば。

ただ写真があるから、少し写真を縮めてもらえば入るんじゃないかなと。もう2行分くらい写真を縮めてもらえば入らないだろうか。

右側の黒塗りの部分を少し削らせてもらえば。

ただ、質問者の言い分もあるだろうから。それはそれで載せて、答弁者の言い分もあるだろうし。

いまは、「お詫び申し上げたい」で切るんだったかな。

うん。だからもう1回言いますよ。「長期間にわたって断水し多くの市民にご迷惑をおかけしたことはお詫び申し上げたい」の文面を少しコンパクトに出来ればした方が良いかなと。人災についてはコメントしないわけだから。ただ断水についてはお詫び申し上げたいと言っているわけで。

「多くの」を取りますか。

他どうですかね。この次の「将来の浜田と水産業にとって」を先にした方が良いなと思ったんですよね。事実そう言っていますよね。

原文はそうですよね。

頭にね。良いですか、市長の2つ目の答弁の所をいま言われるよう、将来の浜田市の水産業のために出張したというのを頭に持ってくるなら、

芦谷委員長

牛尾昭委員

芦谷委員長

牛尾昭委員

田中書記

牛尾昭委員

田中書記

牛尾昭委員

田中書記

牛尾昭委員

田中書記

牛尾昭委員

芦谷委員長

田中書記

芦谷委員長

田中書記

芦谷委員長

田中書記

芦谷委員長

将来の浜田市の水産業のために出張した。後は副市長に説明対応を任せて、私は電話で対応することにした。というのはどうでしょう。

もう1回言ってください。

「将来の浜田市の水産業のために出張した。後は副市長に雪害対応を任せ、私は電話で対応することにした。」です。一行くらい減らないか。

あのね、一行削るためにこうします。「将来の浜田市の水産業のため出張した。災害対応は副市長に任せ、電話で定期的に連絡を取った。」

「定期的に」を入れなくても対応は全て入るわけだから、要らないんじゃないかな。

もう1回言ってください。「将来の浜田市の水産業のために出張した。災害対応は」

でも雪害対応で良いんじゃないの。

雪害ですか、はい。「雪害対応は副市長に任せ、対応することにした。」

「私は電話で」

「私は電話で」を入れるんですか、はい。これそのままですか、そうしたら。

少し減らないかな。

はい。

委員長、最初の質問の答弁ですが、市長は「お詫び申し上げたい」と言っているが「お詫びしたい」で良いんじゃないか。

はい。

委員長纏めてください。最初の市長の答弁は「長期にわたって断水し市民にご迷惑をおかけしたことはお詫びしたい」で良いですか。

はい、それで良いですよ。

あとは。最後の「答え」になっている部分ですが、この間森谷議員から、「何か問題があるか」というのを「何も問題はない」っていうふうに、あれはどうしましょうか。

もう1回言って。

最後の「何か問題があるか？」を、「何も問題はない。」これについてです。

これで良いですか。

(「はい」という声あり)

その前のあれだね、上下水道部長の所、どうったのか伺う、で良いのかな。どうするのかな。

(「問う」という声あり)

問うね。はい。だいたい写真を小さくすれば入るかな。やってみましょう。以上で良いですか。

(「はい」という声あり)

柏村さん、しっかりやってくださいね。今まで直してあったんですよ。よく見てもらって直してもらわないと。

以上で大あらましには出来上がりましたので、これ以後については正副委員長へご一任いただきたいと思いますが。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

はい、ありがとうございました。

何か、広報についてありますか。すみませんが時間がおしていますので、後は正副委員長に任せていきたいと思います。よろしくお願いします。

2 平成28年度議会報告会について

(1) 資料について

(2) チラシについて

芦谷委員長

議題2について。資料についてはパワーポイントの関係で野藤委員に作ってもらいましたので、これをざっと見ていただいて、あとは一連について。

柏村印刷さんはここで帰られますので。よろしくお願いします。

(「よろしくお願いします」という声あり)

《 柏村印刷担当者退室 》

(以下、資料をもとに説明)

はい、ではこれについては18日の全協で、ざっと流してもらえば良いね。最後の、秋に出る部分がちょっと見えにくいかも……。

ああ、字が、はい。濃い字が良いですかね。

もっと大きくするか。2段にしても良いから大きくしましょうかね。これをちょっと上に上げたりしましょう。

井戸端会が、あんなことなら出なければ良かったという人が何人かいたね。すみません、作らない者が色々文句を言って。

これくらいの大きさにして、ちょっと後で見ようかと思います。

これが昨年のなんですが、こういったのを二種類作ってみたんですが。ここが今の資料の最初に来てますので、もし変えるようであれば、最初の

芦谷委員長
田中書記
牛尾昭委員
田中書記
柳楽委員
野藤委員
岡野委員
野藤委員
岡野委員
野藤委員
柳楽委員
野藤委員
田中書記
野藤委員
芦谷委員長
田中書記

牛尾昭委員
田中書記
岡野委員
田中書記
野藤委員
田中書記
野藤委員
柳楽委員
田中書記
牛尾昭委員
田中書記

田中書記
野藤委員
田中書記

バックも変えた方が良いかなと思うんですが。チラシはこんな感じになります。

どちらが良いかだろ。

そうですね、どっちが良いか。色が青いからあれですかね。

構成はその方が分かりやすいかもしないね。

こっちが。

議会報告会の文字の色を……。

色をもっと明るくしたら。

真ん中の字ですよ。

お別れの会みたいですよね。

多分真ん中に赤系が来れば目立つと思う。

浜田市議会の部分も、暗い感じがするんですけど。

あれは分かりにくいですね。

同色系になってるから。

同色にするんですか。

もうちょっとこう、元気の良いような字が。

反対色入れて貰えば良いんじゃないかな。

反対色。

(「赤黄色系」「食欲のわく色」という声あり)

ファミリーが好むのはオレンジ系だって、ファミレスとか。

バックが青なんですけど、ここは赤で良いですか。バックも変えるか。

去年はどうでしたっけ。

去年のはこんな感じです。去年が赤にしているから、多分ここを青にしたんだと思いますけど。

なんとなく暗い感じがする。

色が多分……赤にしてもらいましょう。

元気が出るような感じの色に。

あの色のような感じ。

この色の感じが良いですか。

その色はパッと目に入ってくるよね。

バックは青でも良いですかね。

(「下は良いと思う」という声あり)

ではこの浜田市議会も赤、赤赤で。

これどなたが作られたんですか。

これは山口さんにお願いしました。それで、こちらはこういったご案内

野藤委員
田中書記
芦谷委員長

田中書記

芦谷委員長

牛尾昭委員

芦谷委員長

田中書記

牛尾昭委員
田中書記
芦谷委員長

田中書記

が入ってないので、もうちょっとこの辺に入れた方が良いかなと思うんですが。去年「ポスターが分かりにくかった」という指摘があったので。地域井戸端会でグループ討議をすることが書いてなかつたことを市民の方から後で指摘されたので。いつもの感じで来たらグループに分かれていたと指摘を受けましたので。ではこちらのあれで、ここを色を変えてもらって、このバックはどうしましょう。あれはあれで良いですか。

(「このままで良いんじゃないかな」という声あり)

ではこのままで。

私、字を大きくしたかもしれない。

ではこれは赤でしてもらって、これはこのまま置きます。

では以上でよろしいですかね。

(「はい」という声あり)

18日には私で全体をしきって、野藤さんに説明をお願いします。

すみません、その後に班で分かれて話をさせていただけたらと思うんですが。その中で、役割を決めていただいて。このものを報告や皆さんに説明していただく方は広報の委員が良いですかね。去年は班によって説明が長かったり短かったりというのがありましたので、後の意見交換の時間が短くなる。ならないがありますので。班に分かれた時にそのように話をさせていただけたらと思います。

だから役割分担と、全体の本番の時の時間配分なんかもね、およそこの委員会で決めましょう。

だいたい20分だね。今年は挨拶文を広げてものを言うのは居ないから、その分短くなるだろう。

ではそういうことで良いですか。20分で説明させていただいて、あと何分かな。

1時間半あるので1時間10分ですね。その中で、まず議員の紹介や挨拶がありますので。1時間くらいですかね。

もう1点、班に分かれた時にこの間の地域井戸端会のように、紙は置かないですよね。なので、今度は記録が大事になってきます。

記録係を誰か決めるんだね。

はい、決めた方が良いと思います。

だから進行役と記録と、それでその分はそのまま終わるのかな。班討議というのは、終わるんだよな。司会者がしきって一応終われば終わりだよな、班討議は。

ですが、次回に是非答えがいただきたいとかがあれば、持って帰って貰

	わないといけないですし、どういたらいいですか。
牛尾昭委員	あまり班を分けられないな。例えば6人のメンバーで行くじゃない。3班なら2人に1人が記録だけど。それ以上班で分けると話を絡ませる司会というか、繋ぐ人が1人必要だろう。記録を入れると最低2人はいるから、それを考えて班分けしないと、5人というメンバーはいないかな。
田中書記	おられます。
野藤委員	正副議長が入りますけど。まあそれに進行してもらう。
牛尾昭委員	正副議長を入れておかないと、どちらも居ない日があってメンバー5人しかいない場合には3つのグループに分けたら大変だろう。繋ぎと記録係とで最低2人いないと回らないだろうから。
野藤委員	それかICレコーダーを持っていくか。
外浦次長	今回の録音に関しては、班がわかれるので……。
田中書記	録音が出来ないんですよ。
柳楽委員	録音するとなると、始めに言っておいてあげないといけないですよね。
野藤委員	議事録の代わりに録らせていただきますと言えば。
田中書記	ああ、グループに分かれた時にですね、そうですね。
野藤委員	一字一句録るわけじゃないし。
柳楽委員	言われたことをその都度、記録に専念するみたいな感じですか。だから2人のチームを組める班数にするしかないんじゃないの。
田中書記	2人以上のということですね。
野藤委員	5人だと2班。
牛尾昭委員	6人だと3班。
野藤委員	複数で対応した方が良いですね。
田中書記	それを全協の場でお伝えしていただきたい。
芦谷委員長	はい。
田中書記	土曜は副議長が入るところがないです。土曜の国府と浜田公民館は議長団がおられません。
牛尾昭委員	国府はだいたい少ないから2班でも良いんだがな。
田中書記	あとはどちらかがいらっしゃいます。
柳楽委員	浜田は6人の班なので大丈夫ですね。
田中書記	国府は5人ですね。
牛尾昭委員	国府はここ何年遡っても、多分2桁になったことないんじゃないかな。
野藤委員	国府は布施班長、牛尾昭さん、西村健さん、私、森谷。ベストメンバー。
牛尾昭委員	良いメンバーだね。
芦谷委員長	まあ、あとは各班長さんのもとで揉んでいただいて。

柳楽委員	井戸端会部分の議題については、その時にということなんですか。
野藤委員	今回の話し合いのテーマですか。
芦谷委員長	これを見てもらって、やってもらえば良いと思うんだけどな。その時のメンバーによるだろうから。
牛尾昭委員	班によって集まる人がどういうことを言いたいかが、かなり違うんじゃないかなと。そうすれば、こちらが固めるよりも流れでやる方が良いのか、それとも秋にガチガチにやったようにいくらか決めてやった方が良いのかというのは、最初に班を分ける時にそれを問わないといけないから、大変ではあるな。
柳楽委員	うちの会派で話が出たのが、説明をした内容とかからだと結局これまでの春の議会報告会と同じ感じになるんじゃないかなということで、やはり何かテーマを設定してあげて、なんなら市内共通の項目で。前回の時に串崎委員さんがおっしゃった、城山に関してはパブリックコメント等もされているので、資料館の方を聞いてみたらどうなんだろうかという話が出たんです。
芦谷委員長	今はもう、最後に「検討中です」と言うしかないよな、いくら言われても。
柳楽委員	ああ、ええ。
串崎委員	皆さんができる限り参考になりますが。
野藤委員	地域協議会では話をされているみたいなんですが、総合振興計画の関係が出るのかなと思ったりしたんです。
牛尾昭委員	例えば歴史館にしても、皆さんそれぞれ頭の中に描いている歴史館が皆違うわけですよ。スケールだとかコストとか。その違う所で話をしても僕は絡まないような気がするんだ。例えば一定の敲き台の画が出てきた時に、それをベースにして議論するなら、それこそ絡み合う議論になるんだろうけど、めいめいの思い描く歴史館がみな違う所で議論をしたら、どこに行き着くのかなという心配をするんですがね。それが悪いと言うんじゃないけど。
野藤委員	案外突飛な所からこられたりとか。国府なのに三隅から来られたりということもあるので、地域の話題とこちらが思っていても、別の話題が出る時もあるので、臨機応変にその場で対応しないといけないのかなと思うんですが。
牛尾昭委員	その件も正副委員長でちょっと固めておいてくださいよ。
芦谷委員長	基本的には今言ったようなことで、メンバーも展開も読めないから、あ

牛尾昭委員

とは班や班長の判断でやってもらうということにしないと困ると思うんですよ。

それで、今日の会議を欠席すると飛野委員から連絡があった中で、鳥獣被害のことがどうにかならないだろうかということだったんですよ。この議会報告会のテーマに。まあこの中でもしその辺のことが出れば、一定の準備をしてもらってやってもらえば良いなと思って。特に中山間地域の会場は。

野藤委員

鳥獣被害の問題は慢性的に出てくるからね。だから地域エリアで例えば、その話を含めて正副委員長さんの中で、地域エリアで例えば中山間地に行く時は、いくつかのメニューがもう分かるじゃないですか。そのように振り分けもありだろうし、町中は町中の課題があるだろうし。いくつかは秋に残しておかないといけないだろうし。

牛尾昭委員

色んな話題が出るだろうなと予想しながら資料を持っていくしかないですよね。

鳥獣対策としてイノシシを獲りすぎて肉の処理が出来ないんだとか、そういう問題もありますよね。

それも含めて18日に説明させていただきますから。

テーマを設けるか設けないかは。

設けない。

設けない、はい。

フリートークみたいな。

うん。

班の意思に任せるというのはどうですか。設けない中で班に分かれてお任せする。そうしたら班の独自性で……。

いくらかメニュー持ってきておけば良いんじゃないですか。

あらかじめどこの会場に行くかは分かっているわけだから、ここへ行くならこういうのをやってみようというのは班の独自性に任せたら良いんじゃないですか。しないのではなくて。全体としては統一しないけど、班の独自性に任せると。

話が行き詰ったりするから、ある程度放っておいて、こういったことまたあるかもしれません。各々がテーマを想定していおいたら。

ということで終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

3. その他

牛尾昭委員	行政視察について。
芦谷委員長	はい。
野藤委員	行政視察は前回報告しましたが、桐生とあきる野ということで。一応チケット等はおさえていますので、キャンセル料が発生します。日程だけは皆さん開けておいていただいて、タイムスケジュールについてはまた作って……。
田中書記	もう、会うことがないのですが、ボックスに入れましょうか。
牛尾昭委員	18日に会うんじゃないですか。
田中書記	はい。18日に間に合わないかもしれないで、すみません。
牛尾昭委員	飛行機の便は早くなったんですよね、この間言ったように。
田中書記	はい、少し早くなっています。4月25日以降はキャンセル料が発生しますので、特段特別、病気等以外の時には個人負担となりますので、その辺をご承知置きをお願いしたいと思います。
野藤委員	16日出発で18日に帰るということだけ、ご確認をお願いします。 (「はい」という声あり)
田中書記	ここへ集合してマイクロで石見空港へ行くんですね。
牛尾昭委員	はい。
田中書記	積立が多分5月分まで出るので、約1万円ですよね。
野藤委員	6ヶ月になるので1万2000円ですね。
田中書記	ホテルは桐生ですか。
野藤委員	桐生グランドホテルです。
田中書記	その翌日は。
野藤委員	立川です。
田中書記	翌日は立川市で宿泊します。
野藤委員	パレスホテル立川です。
田中書記	ということで。初日は行ってホテル泊。食事は。
野藤委員	食事は、ホテルに着くのが6時以降になってしまいますが、どういたしましょうか。
田中書記	初日なんで、一応皆さんでやつた方が良いですかね。
野藤委員	慣例上もありますから。野藤幹事さんと同じで、どこか場所を探しますので。
田中書記	二日目もそんな感じで良いですか。
牛尾昭委員	はい。それで、チャージする必要があるかな。
田中書記	電車で移動しますので、Suicaをチャージするのに……。
牛尾昭委員	去年は5000円くらいしたよね。

田中書記	はい、しました。桐生まで行くのが大分いっていますので、またその辺は……。
牛尾昭委員	でも桐生までは旅費で出るんでしょう。
田中書記	電車乗り継いでいきますので。
野藤委員	チャージする金額を……。
田中書記	そうですね、はい。ちょっと確認します。
牛尾昭委員	Suicaのない方は。
芦谷委員長	ありません。現金じゃいけないの。
牛尾昭委員	遅くなるから。去年は1人持つてない人がいて大変だったから。
芦谷委員長	それでは準備します。
田中書記	良いですか、準備していただいて。では。
柳楽委員	あれすぐ作れるんですよね。
田中書記	作れます。
岡野委員	お金を入めてSuicaの所を押せば出てくるから。
田中書記	羽田空港でも作れますし。
野藤委員	新幹線だっけ。
田中書記	新幹線は乗らずに行こうと思うんですよ。新幹線だと栃木まで行ってまた戻ってくる形になるので。
野藤委員	それなら片道2600円ちょっと。
牛尾昭委員	それは旅費で出るんじゃないの。
田中書記	旅費で出ます。なのである程度はその旅費と、今までのようにうちの積立部分と合算をして、その中からチャージ台の交通料を皆さんにお渡しして。
牛尾昭委員	1万2000円のバックがあるので、5000円預かれば良いかな。
田中書記	そうですね。
牛尾昭委員	7000円くらいお返しして。一応いくらか雑費がいるでしょうから。
田中書記	いくらかお預かりしておいて。
野藤委員	7、8000円は要らないでしょう。
田中書記	要ります。
牛尾昭委員	それは自己負担じゃないの。
田中書記	自己負担じゃないです。その交通費代と、チャージしていただくお金と、あと積立の中からいくらかお預かりして、お渡しするお金と一緒にしてお渡しします。
牛尾昭委員	1万2000円以上ありませんから。
芦谷委員長	ということで、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

[12時 10分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 芦谷英夫